

令和3年5月14日

受験者の皆様へ

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構

令和3年度4月期学位授与試験（小論文・東京地区）における
新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、令和3年度4月期学位授与試験（小論文）においては以下のとおり対応を行いますので、ご協力をお願いします。

1 試験当日の感染予防対策について**○ 入場時刻の分散**

受験者の方の密集を防ぐため、試験場への入場時刻を以下のとおり受験番号ごとに分けて設定していますので、指定された時間内にお越しください。

	試験場入場時刻
午前の部	受験番号 161 ～ 200 : 9時30分から9時40分まで 受験番号 131 ～ 160 : 9時40分から9時50分まで 受験番号 101 ～ 130 : 9時50分から10時00分まで
午後の部	受験番号 261 ～ 300 : 14時00分から14時10分まで 受験番号 231 ～ 260 : 14時10分から14時20分まで 受験番号 201 ～ 230 : 14時20分から14時30分まで

○ 座席の配置

各試験室の座席数を通常の半分以下に減らし、受験者同士の間隔が1メートル以上となるよう配置します。

○ 試験室の換気

必要に応じ、試験室の窓や扉を開けて換気を行いますので、室温の高低に対応できる服装でお越しください。

○ アルコール消毒

午前・午後の入場開始前に、試験室の机・イス等の消毒を行います。また、試験場入口等にアルコール消毒液を配置しますので、手指の消毒にご利用ください。

○ 退場時刻の分散

試験終了後、退室時の混雑を防ぐため、順番に退室をご案内します。係員から案内があるまでは席を立たないでください。

【裏面に続く】

2 受験者の皆様へのお願い

受験者同士の不安解消のため、ご協力をお願いします。

○ 健康管理

試験当日に万全の体調で受験できるよう、日常生活において感染予防にご協力いただき、健康管理に十分注意してください。また、試験当日の朝に検温を行い、ご自身の体調を確認してください。

○ 体調不良の方

国から示されている新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安等を踏まえ、以下のような場合は受験をご遠慮いただくようお願いいたします。

- (1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、医師が治癒したと診断していない場合
- (2) 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱（37.5℃以上）、咳等の強い症状のいずれかがある場合
- (3) 重症化しやすい方（※）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
（※）糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- (4) 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続いている場合

試験中に(2)の症状が見受けられるような方については、試験を中断等する場合があります。その際は、試験監督者の指示に従うようお願いいたします。このことによる試験時間の延長は認められません。

なお、上記の理由による欠席者向けの追試験を、7月に東京で実施する予定です。

○ 濃厚接触者に該当している方

新型コロナウイルス感染症感染者（疑いのある場合を含む）と接触があり、医師又は保健所（福祉保健センター）から濃厚接触者と判断された方は、初期スクリーニング検査（PCR等検査）を受けた上で、「受験者心得」に記載した連絡先へ、可能な限り速やかにご連絡ください。

○ 検温

試験会場において検温を行う場合があります。検温の結果、発熱が認められた場合は当日の受験をお断りすることがあります。

○ マスクの着用

試験当日はマスクを持参し、試験時間中を含め屋内では常時着用してください。ただし、写真照合の際は、試験監督者の指示に従って一時的にマスクを外してください。なお、試験監督者もマスク等を着用します。

健康上の理由等によりマスクを着用できない方は、5月25日までに必ずご連絡ください。試験日の直前または当日に申し出を受けた場合、受験をお断りすることがあります。

3 その他

- 感染防止の必要に応じて、氏名、連絡先が保健所等の公的機関へ提供される可能性があることを予めご了承ください。
- 今後の状況によって変更が生じるときは、まず当機構のウェブサイトとTwitterでお知らせします。なお、試験を実施できない場合は、審査手数料の返還等について、メール等で改めて連絡しますのでご協力をお願いします。
- 上記の体調不良等にあてはまるため受験を取りやめる場合は、事前にご連絡ください。

以上